

# 市議会3月定例会

年度も緊急拡大分を上乗せした一、二四八ヘクタールが、県から提示されました。この面積の決定には「市町村への配分に格差を付けないうように」という本市の要望が受け入れられた形となり、今年度より七十ヘクタール少ない配分となりました。

しかし、水田面積の三四・二パーセントを各生産農家に一律配

分しなければならぬ状況となりますので、すでに二月中旬からJAあきた北や農業総合指導センターと一体となって、集落単位で説明会を開催し、ご協力をお願いしています。

「全農家が公平に生産を調整し米価の下落を防ぐ」という認識のもと、今後も稲作経営の安定のための方策を進めていきます。

## （仮称）城西地区学校給食センター完成

昨年五月から建設を進めていた「（仮称）城西地区学校給食センター」は、二月二十八日に完成し



ました。三月からは、委託業者により機器の取り扱いなどの慣熟運転を行い、四月から開始される城西小学校と第一中学校を対象とした約千百食の給食業務に備えることになっていきます。

同センターの給湯設備と空調設備を除いた厨房機器は、市内の施設としては初めてのオール電化となっています。厨房内は、年間を通じて理想的な室温、湿度に保たれるため、これまで以上に衛生面に配慮した施設となっています。今後とも十分に安全性を確保していきます。

## 快適な環境づくりに努めます 公共下水道の整備状況

公共下水道事業は、昭和六十二年度の着手以来、これまで約百十八億円の事業費を投入しています

が、今年度末で、事業認可区域八百八・一ヘクタールの五八・三パーセントに当たる四百七十一ヘ

クタールの区域が整備される見込みです。

これにより、四月からは小館花、泉町、二井田地区の一部など、新たに四十二ヘクタールの地域で供用が開始され、併せて対象人口一万五千七百六十人、戸数六千二百六十戸が処理区域内に入り、本市

## 新しい園舎での保育が始まります 釈迦内保育園完成

昨年十月から、総事業費一億七

千万円で建設を進めていた釈迦内保育園改築事業は、二月末に建物工事が完成し、三月十一日から新園舎での保育を実施することとなりました。このあと、旧園舎の解体工事を行い、平成十三年度中に全ての工事が完了する予定です。

今後は、広く良好な保育環境を活用し、要望の多い三歳未満児保育の拡充や子育て相談室の設置など、多種多様な保育ニーズに対応

## そのほかの行政報告

- ・ グループウェアシステムの運用開始
- ・ 新ホストコンピュータシステムの稼働開始
- ・ 市町村合併研究会の発足
- ・ 法定外公共物等国有財産の譲与申請状況
- ・ 第六回忠犬八子公のふるさと秋

における下水道普及率は二三・五パーセントとなる見込みです。平成十四年度も引き続き、都市基盤整備事業として、田代町一区、二区、二井田地区などを整備していきます。

今後も快適で衛生的な居住環境づくりに努めます。

したいと考えています。



## 田大館フェア開催

- ・ 平成十四年大館アメッコ市開催
- ・ 農業農村整備事業の状況
- ・ 林業施設整備事業の状況
- ・ 城西小学校仮設校舎完成
- ・ 市立総合病院増改築事業の設計者選定結果
- ・ 大館市のペイオフ解禁対策